

令和 4 年度
ながさき地域医療人材支援センター
長崎県離島・へき地医療支援センター
事業報告書

長崎大学病院
地域医療支援センター

1. スタッフ

センター長 高山 隼人

医 師 渡邊 毅

医 師 塩田 純也

事 務 小坂 哲也

事 務 小川 久美

事 務 江川 真美

2. ながさき地域医療人材支援センター委託業務内容

(1) 医師不足状況等の把握・分析に関すること

県内の医師不足状況や地域偏在等を把握・分析するため調査事業を実施
地域医療を志向する医師の情報収集や蓄積

(ア) 専門性の高い疾病における診療科別医師数の将来推計

【資料 1】

〈目的〉

国保レセプトデータによる受療状況から「専門性の高い疾病の入院患者数に対する必要医師数の推計」を検討したところである。しかしながら、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大により、2020年から2021年の医療の受療動向で多くの診療科で入院数が減少しており、COVID-19の影響も考慮した将来推計を再検討する。

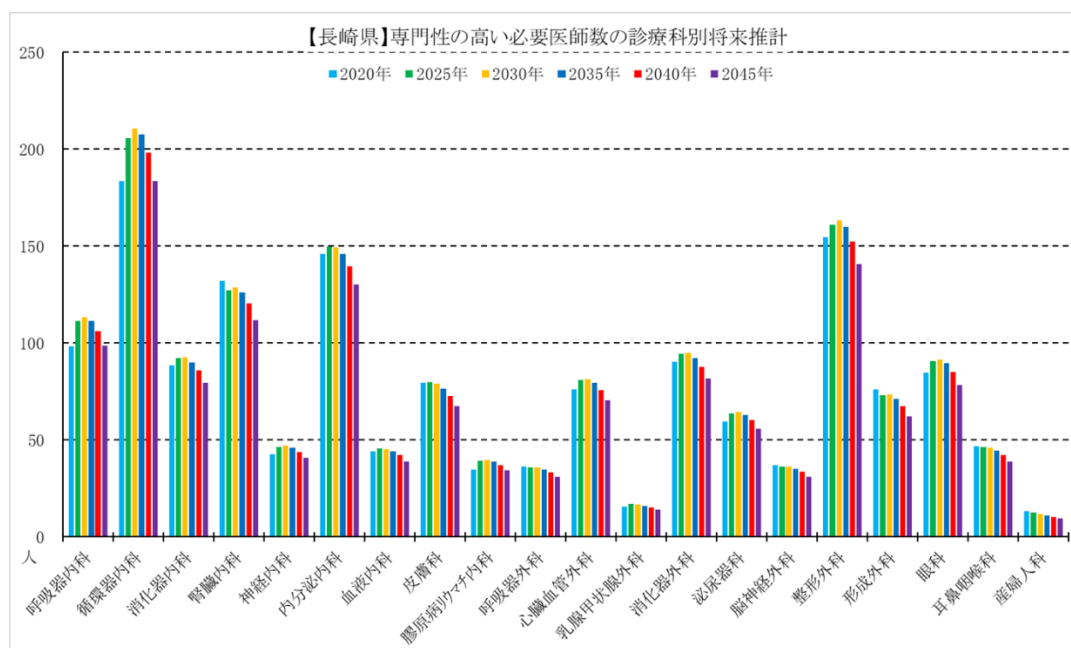
〈方法〉

2017年から2021年の長崎県内の国民健康保険医科レセプトデータより1日当たりの入院被保険者数合計を算出し、5か年分の国保加入者数合計にて除して、国保加入者の市町別診療科別年齢階層別罹患率を算出する。次に、前期(2017-2019年)と後期(2020-2021年)にて、上記と同様の方法で算出する。

将来推計のため、5か年分の平均市町別診療科別年齢階層別罹患率から必要医師数の将来推計値を算出し、上位振れ幅として、前期市町別診療科別年齢階層別罹患率から必要医師数の将来推計値を算出、下位振れ幅として、後期市町別診療科別年齢階層別罹患率から必要医師数の将来推計値を算出して可視化する。(詳細は資料1の推計仕様を参照)

〈結果〉

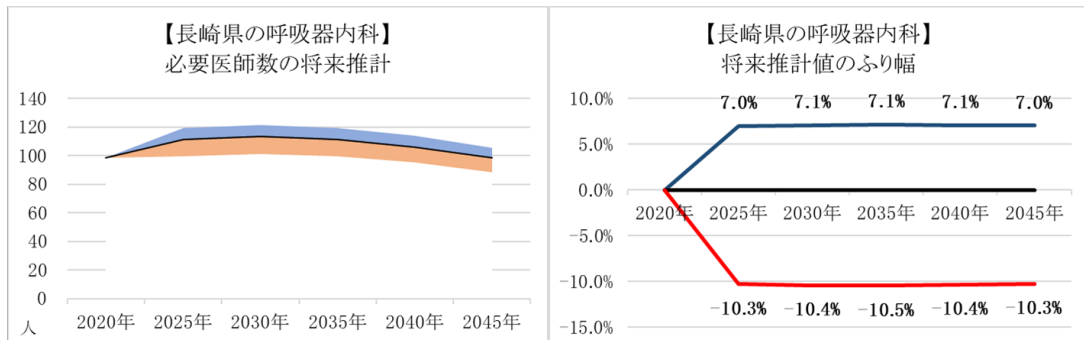
国保レセプトデータから推計した必要医師数の将来推計では、多くの診療科では2025年から2030年をピークに必要な医師数が減少する。腎臓内科、皮膚科、脳神経外科、形成外科、耳鼻咽喉科、産婦人科では、2020年をピークに減少が始まっていた。



本土地区と五島の医療圏では、長崎県と同様に2025年もしくは2030年がピークで

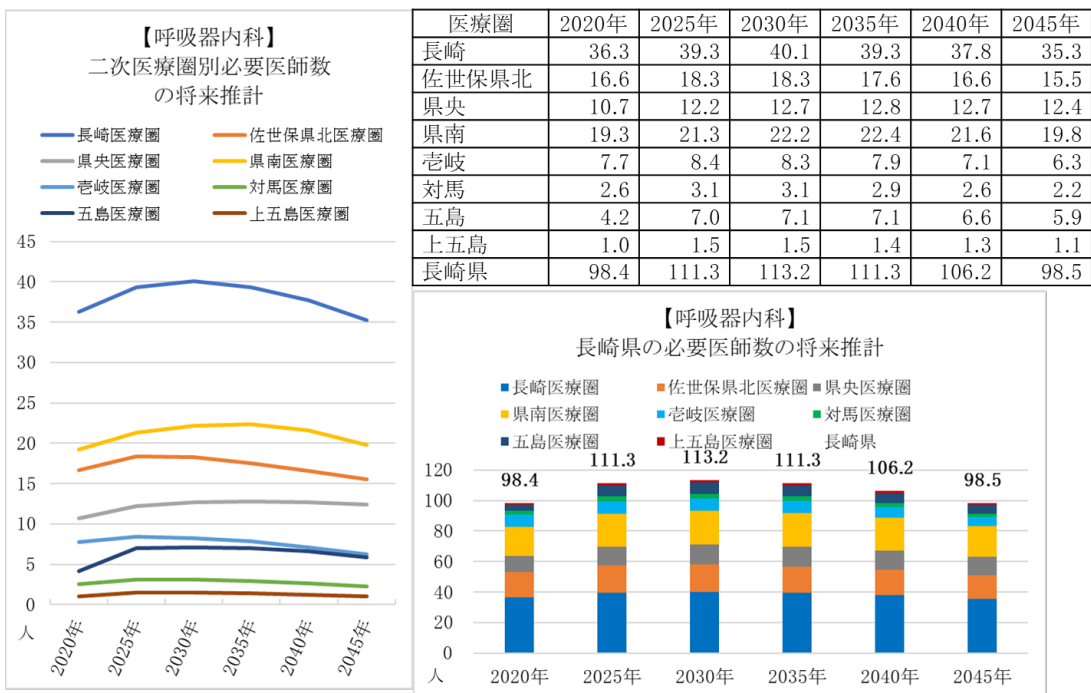
減少するが、壱岐・対馬・上五島医療圏では、2020年もしくは2025年をピークに減少し、医療需要の縮小が推測される。

次に、診療科毎の必要医師数の将来推計も併せて検討した。例として、呼吸器内科を提示する。2025年111.3人(99.8-119.1)、2030年113.2人(101.4-121.2)、2035年111.3人(99.6-119.2)、2040年106.2人(95.2-113.7)、2045年98.5人(88.4-105.4)と推測される。



		2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
推計値 前期3か年	入院者数/日	262.3	317.2	322.9	317.5	303.0	280.8
	必要医師数	98.4	119.1	121.2	119.2	113.7	105.4
	ふり幅		(7%)	(7.1%)	(7.1%)	(7.1%)	(7%)
推計値 5か年平均	入院者数/日	262.3	296.5	301.5	296.4	283.0	262.4
	必要医師数	98.4	111.3	113.2	111.3	106.2	98.5
	ふり幅		(-10.3%)	(-10.4%)	(-10.5%)	(-10.4%)	(-10.3%)
推計値 後期2か年	入院者数/日	262.3	265.9	270.1	265.3	253.6	235.4
	必要医師数	98.4	99.8	101.4	99.6	95.2	88.4
	ふり幅		(-10.3%)	(-10.4%)	(-10.5%)	(-10.4%)	(-10.3%)
推計人口		1,300,733	1,257,939	1,192,223	1,124,291	1,053,851	982,200
推計65歳以上人口		430,353	442,395	436,515	425,363	417,345	398,872
65歳以上人口割合		33.1%	35.2%	36.6%	37.8%	39.6%	40.6%

二次医療圏ごとでは、長崎・佐世保県北医療圏で2030年もしくは2035年がピークで、県央医療圏は横ばいで必要医師数が推移している。



他の19診療科も同様の推計を行った。

(2) 医師不足病院への支援に関すること

登録医等を大学・中核・へき地等の病院を循環させながら、医師のキャリア形成支援を図るとともに、医師不足病院へ斡旋・紹介する。また、大学の人事配置等を決定する会議等に、ながさき地域医療人材支援センターが参画し、関与する。

(ア) 医師不足病院に対する診療援助

令和4年度は、離島・へき地の公的病院からの依頼なし

(イ) 医師不足病院に係る医師の斡旋・医療機関見学

【資料2】

〈実績〉

見学 2名 (公立小浜温泉病院1名、平戸市立生月病院1名)

(令和3年度 見学3名)

〈成果〉

成立 2名 (公立小浜温泉病院1名、平戸市立生月病院1名)

(令和3年度 成立2名)

(ウ) 医師募集説明会

【資料3】

8月28日(日) Web説明会 長崎大学病院

Web説明会参加者：6名

事務局等出席者：高山センター長、小坂、小川

県庁：喜多参事、富田係長

自開協：高橋事務局長

10月8日(土) Web説明会 長崎大学病院

Web説明会参加者：1名

事務局等出席者：高山センター長、小坂、小川、森

県庁：喜多参事、富田係長

自開協：高橋事務局長

(令和3年度 参加者9名(9/11Web3名、10/17Web4名、12/4現地2名))

(エ) 医師からの求職等の照会

【資料4】

照会件数 46件

(令和3年度 31件)

(オ) 面談医師数

11名 (見学時4名、Web説明会時7名)

(令和3年度 15名)

(カ) 地域医療継続支援事業

近年、全国的に若手医師の都市部への偏在が指摘されている。若手医師を一定数確保して

いる長崎市、佐世保市、大村市の基幹病院は周辺の医師不足地域をカバーする役割を果たしているという側面があるが、都市部周辺以外の医療圏では医師不足だけでなく医師の高齢化も進んでおり、医師不足地域に医師を確保することは喫緊の課題となっている。

- ・過年度 2 回のアンケート調査を実施し情報提供を希望される医師・学生に対する情報提供

平成 30 年 3 月の情報提供希望者 9 名

令和 2 年 4 月の情報提供希望者 8 名 に情報提供

- ・公的医療機関の医師募集一覧

・地域の情報に関する冊子（西海市編、松浦市編）

【資料 5】

- ・承継情報の HP 掲載

令和元年 12 月より医師会の承継情報を提供頂き、当センターHP に掲載開始し、毎月更新した。

(キ) ながさきキャリア・デベロップメント支援事業

専門医として医療に携わってきた中堅医師～ベテラン医師が、不安なく、地域を“幅広く総合的に診る”ことができるように、総合診療医へのキャリア・デベロップメントを支援する。

〈PR〉

- ・各種学会展示ブース、ならびに診療所見学の際に説明する。

〈成果〉

- ・不安の解消・軽減につながると評価する声が聞かれる。実際の利用者は本年度 0 名

(3) 医師の派遣事務に関すること

関係機関と協力しながら、医師不足の区域等に医師を派遣する計画案を作成する。

(ア) 長崎県の医師の需給に関する長崎県と病院企業団と長崎大学との会議

【資料 6】

① 目的

県民の医療を守るため、離島やへき地の医師の需給問題を実質的かつ具体的に話し合うこと目的とする。

② 会議

年 2 回予定

③ 委員

大学：中尾病院長、前村医学部長、迎副病院長、江口副病院長、浜田教授

病院企業団：米倉企業長、八坂院長

県：寺原部長、加藤室長

④ 事務局

地域医療支援センター

- 令和4年度第1回医師需給に関する3者会議
日時：令和4年8月1日（月）16：00-17：00
場所：大学病院シミュレーションセンター及びWeb
- 令和4年度第2回医師需給に関する3者会議
日時：令和5年2月3日（金）10：30-12：00
場所：大学病院シミュレーションセンター及びWeb

(4) 医師のキャリア形成支援に関すること

地域医療に従事する医師のキャリア形成の支援への取組

(ア) 医学文献複写サービスの提供

依頼件数9件（文献総数21件）

（令和3年度 依頼件数10件（文献総数19件））

(イ) 長崎県における総合診療専門医の育成・支援に関する長崎県総合診療専門医養成連携プログラム推進事業

① 総合診療専門医養成推進委員会 【資料 7】

総合診療医を育成支援する長崎県版モデルプログラムを有効活用するための体制作り並びに活用推進の方策及び連携プログラムに参加する後期研修医を増やすための方策の具体案を検討する。

活動状況

第1回委員会：令和4年8月3日（水）

第2回委員会：令和5年3月15日（水）

② 指導医・専攻医のためのセミナー 【資料 8】

指導医が専攻医や研修医、医学生に適切な指導を行うための研修を行う。

• 第7回ポートフォリオ研修会

令和4年10月1日（土）

講師：岡田 唯男先生 先生 亀田ファミリークリニック館山

大西 弘高 先生 東京大学大学院医学系研究科医学教育国際研究センター

指導医：21名

専攻医：12名

その他の参加者：1名

• 第8回ポートフォリオ研修会

令和5年3月25日（土）

講師：大西 弘高 先生 東京大学大学院医学系研究科医学教育国際研究センター

指導医：16名
専攻医：12名
その他の参加者：2名

・ウィメンズヘルスケア 2022for 長崎

講師 水谷 佳敬 先生

第1回 長崎医療センター+Web

令和4年8月27日

指導医6名、専攻医9名、研修医4名

第2回 2/18 Web

令和5年2月18日

指導医3名、専攻医8名

・レジデントセミナー

講師 大蔵 暢 先生

令和4年9月16日

指導医8名、専攻医4名、研修医1名、医学生1名

③ 医学生のためのセミナー

【資料9】

・第12回 2月8日(水) 長大総診 小笹 宗一郎先生
「頭痛診療入門」

指導医3名、学生8名

④ 地域枠学生生活動支援事業

【資料10】

長崎大学医学部地域枠学生が、長崎県の医療ニーズや医師のライフスタイルを学んでもらうために、指導医らと意見交換し、県内での地域医療に従事するためのモチベーションを高める。

令和4年度地域枠活動報告会

テーマ：仲間と考え、地域医療に携わる自分自身の今と未来をつなぐ

日時： 第1日目…令和4年11月4日(金)16:45~19:25

第2日目…令和4年11月11日(金)16:45~19:45

内容：

第1日目

1. 小屋松医師からの講義
2. グループワーク「こんなときあなたならどうしますか？」
3. 成果物作成
4. 白髭医師からの講演（開業医の面から）

第2日目

1. 松下医師からの講演

2. グループワーク「こんなときあなたならどうしますか？」
3. 成果物作成
4. 宗医師からの講演（保健・行政の面から）

⑤ 長崎県内で働く医師を増やすための研修事業 【資料 11】

(i) 医学生地域見学実習

医療系学生が短期滞在型の地域見学を行う。

〈実績〉

見学者 475 名 (1 週間見学 243 名、4 週間見学 232 名)

離島医療・保健実習(1 週間) 243 名

高次臨床実習(4 週間) 232 名

(令和3年 見学者136名 (1 週間見学115名、4 週間見学21名))

(ii) 離島医療教育研究会

実習に参加した学生のアンケート結果を指導者にフィードバックし、離島医療教育の現状と課題を議論する。

- ・令和4年度離島医療教育研究会

日時：令和5年3月20日(月) 18:30～19:30

場所：長崎大学医学部（オンライン開催）

講演：「ポストコロナ時代の地域医療教育」

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 地域医療学分野 教授 永田 康浩

(令和3年 新型コロナウイルス感染症の関係で、長崎大学医学部 Web 開催)

(ウ) 長崎県後期研修プログラム構築推進事業

① 説明会

- ・「ALL 長崎病院説明会」

開催日： 2月25日(土)

会場： 長崎大学病院 参加者：42名

② 専攻医登録システム「キャリアシステム」

令和元年度より専攻医の登録作業を各基幹施設で実施している。

令和4年度新規登録：90名

(i) 長崎大学病院 77名

(ii) 長崎医療センター 9名

(iii) 佐世保市総合医療センター 2名

(iv) 長崎みなとメディカルセンター 1名

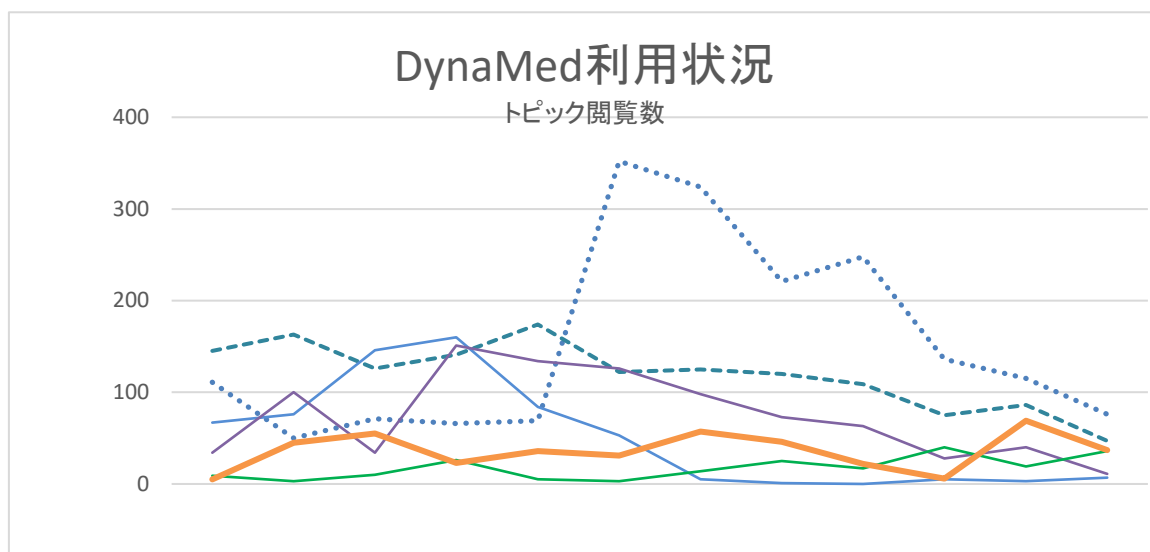
(v) 長崎県精神医療センター 1名

(※令和3年度 長崎県内登録者 95名)

③ EBM ツールの利用

キャリア形成支援目的で、専門研修プログラムやキャリア形成支援利用登録を行った

医師に、EBM ツールを提供して長崎県内での定着に繋げる。



年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2017	111	50	71	66	69	352	324	221	248	136	115	76
2018	145	163	126	141	174	122	125	120	109	75	86	47
2019	67	76	146	160	84	53	5	1	0	5	3	7
2020	34	100	34	151	134	126	98	73	63	28	40	11
2021	9	3	10	26	5	3	14	25	17	40	19	36
2022	5	45	55	23	36	31	57	46	22	6	69	37

(工) 新専門医制度に対応した専攻医確保事業

専門研修見学等旅費助成事業

【資料12】

県内病院見学及び医局説明会への参加者累計 74名

見学先別累計：長崎大学病院 63名、長崎医療センター 10名

佐世保市総合医療センター1名

旅費助成の対象者 40名

〈成果〉

長崎県内プログラム採用数 14名 (50%/研修医2年次以降見学者28名)

採用施設：長崎大学病院 12名、長崎医療センター2名

(令和3年度 長崎県内プログラム採用数 11名 (41%))

採用施設：長崎大学病院 11名)

(5) 医師のキャリア形成支援・負担軽減に関すること

長崎県が養成した医師若しくは同制度による医学生及び地域医療に従事する医師のキャリア形成上の不安を解消するための取組を行う。また、医師の派遣先となる医療機関の勤務環境の改善が図られるよう、医療勤務環境改善支援センターと連携を行う。

(ア) 医学生に関して

- ① 夏季WS：令和4年8月18-20日 対馬市の予定であったが、感染拡大のため、19-20日 長崎大学病院シミュレーションセンターに学年毎集合して実施した。

- ② 冬季 WS：令和5年3月11-12日県庁で実施。WS と先輩医師との交流会を実施した。
- ③ 6年生マッチング関係面談
 - (i) 初回面談 令和4年3月冬季WS時に実施
 - (ii) 7-8月 面談（対面もしくはWeb）
 - (iii) 9月 最終面談（対面もしくはWeb）

(イ) 研修医に関して

- ① 2年次：
 - i. 5月16日・18日・23日3年目以降の進路相談、
 - ii. 7月19日・20日・22日 mail および Web 面談 専攻医関係 Web 面談
- ② 1年目：
 - i. 令和5年3月2日 集団面談 専攻医スケジュール等の説明

(ウ) 義務期間中の養成医に関して

- ① 五島地区：令和4年10月6日 1名面談実施
- ② 対馬地区：令和4年10月31日-11月1日 22名面談実施
- ③ 上五島地区：令和4年10月16日-17日 20名面談実施
- ④ 壱岐地区：令和4年10月30日 5名面談実施

(6) 求人情報の発信及び相談対応に関すること

(ア) 各種学会でのブース開設等による医師募集活動

学会名	開催日	会場	来訪者数
第25回日本臨床救急医学会総会・ 学術集会	5/25~27	大阪府大阪市 大阪国際会議場	42
第13回日本プライマリ・ケア連合 学会学術大会	6/11~12	神奈川県横浜市 パシフィコ横浜	63
第54回日本医学教育学会大会	8/5~6	群馬県高崎市 Gメッセ群馬	58
第47回日本大腸肛門病学会九州 地方会 第38回九州ストーリーマリアビリテ ーション研究会	10/1	長崎県長崎市 出島メッセ	24
JDDW2022	10/27~29	福岡県福岡市 福岡国際センター外	51
第25回へき地・離島救急医療学会 学術集会（ポスター掲示）	11/26	愛知県一宮市 尾張一宮駅前ビル	-
第50回日本集中治療学会学術集会	3/2~3/4	京都府京都市 京都国際会館	89

第28回日本災害医学会総会・学術集会（ポスター掲示）	3/9～3/11	岩手県盛岡市 マリオス/アイーナ	-
		計	327名

(イ) 医療情報誌等への医師募集及び医師募集説明会の広告掲載

【資料13】

① 医師募集説明会の広告掲載

- ・日本医事新報（9回、7月～10月）
- ・防衛医科大学同窓会誌（1回、7月）
- ・レジデントノート（3回、7月～9月）
- ・総合診療（3回、7月～9月）
- ・メディカルトリビューン（5回、7月～9月）

② 医師募集の広告掲載

- ・日本医事新報（7回、10月～3月）
- ・防衛医科大学同窓会誌（1回、12月）
- ・レジデントノート（6回、10月～3月）
- ・総合診療（6回、10月～3月）
- ・メディカルトリビューン（8回、11月～3月）

(ウ) 求人情報サイトによる情報発信

【資料14】

① 医師募集説明会の広告

- ・e-doctor メルマガ（6回、7月～9月）

② 医師募集の広告

- ・エム・エス・ピー アーテック バナー広告（10/21～3/9）

3.長崎県離島・へき地医療支援センター委託業務内容

専任医師：高山隼人

- (1) 代診医の診療派遣、斡旋等の連絡調整に関すること 【資料15】
診療所医師が学会出席や休暇取得などによる不在となる場合に要請を受け、専任医師の派遣又は“しますけっと団”による代診医の斡旋を行う。

＜代診、診療応援＞

派遣・斡旋件数 91件、日数 311日

(令和3年度 派遣・斡旋件数 103件、日数 198日)

- (2) 県内離島診療所への常勤医師の斡旋・紹介に関すること 【資料2】

〈実績〉

見学2名（五島市久賀診療所1名、長崎市高島診療所1名）

(令和3年度 見学6名、延べ6施設)

〈成果〉

成立1名（五島市久賀診療所）

(令和3年度 成立4名)

- (3) 離島・へき地の医師募集に関すること

「2 (5) 求人情報の発信及び相談対応に関すること」を参照

- (4) その他

令和4年度 長崎県へき地医療支援計画策定等会議

令和4年12月23日（金） 県庁

出席者 高山、小坂